

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

平成14年1月28日



うつくしま、ふくしま。

福島県

目次

1 最近の県経済動向	1
2 福島県の主要経済指標	3
個人消費	
大型小売店販売額 乗用車新規登録台数	3
建設需要	
新設住宅着工戸数 公共工事請負金額 業務用建築物着工棟数	3
生産活動	
鉱工業生産指数 投資財生産指数 消費財生産指数	4
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数	
大口電力使用量 大口電力契約量	5
雇用・労働	
新規求人倍率 有効求人倍率	5
有効求人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数	6
所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	7
物価	
卸売物価指数 消費者物価指数	7
企業・金融	
企業倒産件数・負債総額 金融機関預貸残高 貸出約定平均金利	8
中小企業業況判断DI	9
市場	
株式 円相場	9
3 景気動向指数(福島県)	10
4 中小企業経営動向調査(財)福島県産業振興センター)	11
5 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	12
(参考)	
1 福島県金融経済概況	14
2 月例経済報告	14

お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)』と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部統計調査課
分析・情報グループ 分析チーム
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
電話 024(521)7149
FAX 024(521)7914

1 最近の県経済動向

県内の景気は、個人消費の低迷と生産活動や雇用情勢の悪化で、一層厳しさを増している。

(1) 個人消費

大型小売店販売額(11月)は総額約195億円で、前年同月比(店舗調整後)4.1%の減少となり、12年10月を除き9年9月から前年割れが続いている。

内訳を見ると、百貨店は衣料品、飲食料品が前年を下回ったため、同1.5%の減少となった。一方、スーパーは飲食料品を始め、ほとんどの商品が前年を下回ったため、同4.8%の減少となった。スーパーでは厳しい状態が長期にわたって続いている。

乗用車新規登録台数(12月)は5,400台で、前年同月比7.7%の減少となった。

内訳を見ると、小型車は前年を上回ったが、大型車、中型車、軽自動車は下回った。

(2) 建設需要

新設住宅着工戸数(11月)は総戸数1,303戸で、前年同月比3.4%の減少となった。

内訳を見ると、持家の前年割れが続いている。

公共工事請負金額(12月)は総額約293億円で、前年同月比17.1%の減少となった。

内訳を見ると、国の機関、地方の機関からの発注とも前年を下回った。

4月からの累計では、前年比2.1%の減少となった。

業務用建築物着工棟数(11月)は137棟で、前年同月比25.9%の減少となった。

内訳を見ると、鉱工業用、商業用、サービス業用とも前年を下回った。

(3) 生産活動

鉱工業生産指数(11月)は92.2で、前年同月比12.5%の低下となり、10か月連続で前年を下回った。

これは、電気機械で前年割れが続いているのを始め、その他の業種も悪化していることによるものである。

投資財生産指数(11月)は79.8で、資本財、建設財とも前年を下回ったため、前年同月比12.7%の低下となった。

消費財生産指数(11月)は110.9で、耐久消費財、非耐久消費財とも前年を下回ったため、前年同月比5.5%の低下となった。

出荷指数(11月)は106.6(前年同月比2.7%)、**在庫指数(11月)**は99.2(同31.1%)となった。

大口電力使用量(11月)、**大口電力契約量(11月)**はともに前年を下回った。

(4) 雇用・労働

新規求人倍率(11月)は0.65倍で、前月から0.07ポイントの低下となった。

有効求人倍率(11月)は0.42倍で、12年12月の0.75倍をピークに悪化が続いている。

雇用保険受給者実人員(11月)は20,404人で、前月に引き続き20,000人台となった。

現金給与総額指数(名目・11月)は83.1で、5か月連続で前年を下回った。

所定外労働時間指数(11月)は94.9で、7か月連続で前年を下回った。

常用雇用指数(11月)は99.1で、11年2月以降、前年を下回る動きが続いている。

(5) 物価

卸売物価指数(全国・12月)は94.6で、下落幅をやや拡大している。
消費者物価指数(11月)は101.8で、前年同月比0.9%の低下となった。

(6) 企業・金融

企業倒産(12月)は、件数は19件で前年同月比52.5%の減少、負債総額は30億7400万円で前年同月比58.1%の減少となった。

倒産件数を業種別に見ると、建設関係が6件と最も多くなっている。また、理由別では販売不振が14件と過半を占めている。

金融機関預金残高(11月)は総額5兆7146億円で、前年同月比1.7%の減少となった。一方、**貸出残高**は総額3兆9543億円で、前年同月比1.5%の増加となった。

貸出約定平均金利(11月)は、2.268%となり前月を下回った。

(7) 中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値(12月)は65.2で、前月の63.9に比べて1.3ポイントの悪化となった。

業種別に見ると、建設業が73.5から59.2まで改善した。製造業、卸売業、小売業、サービス業では60超の厳しい状況にある。

2 福島県の主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物 着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(千戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H10年	286,403	232,485	75,399	4,093	17,590	1,198	604,522	264,407	2,253	85,072
11	277,727	231,244	76,549	4,154	16,499	1,215	487,006	240,212	1,863	75,725
12	263,011	226,326	80,969	4,260	15,828	1,230	407,510	209,317	1,863	81,313
13			79,253	4,290						
12年6月	20,338	17,780	7,245	383	1,578	113	44,328	17,584	158	7,670
7	22,971	21,014	6,930	378	1,363	102	45,957	17,658	190	7,731
8	21,508	17,065	4,752	255	1,353	104	31,474	16,598	143	7,268
9	19,817	16,395	7,519	386	1,305	106	34,995	19,877	153	6,908
10	22,340	18,926	6,077	323	1,410	105	38,651	20,122	181	6,876
11	19,884	18,536	6,579	353	1,349	107	32,467	15,271	185	6,709
12	28,439	25,726	5,850	335	1,360	110	35,360	14,422	171	6,554
13年1月	22,896	19,463	5,054	267	915	81	14,961	9,813	115	5,748
2	19,475	15,899	7,348	388	1,091	83	24,383	10,489	114	5,565
3	22,612	18,718	12,107	600	918	95	50,951	31,075	99	5,891
4	21,142	18,066	5,615	295	1,428	100	35,253	20,360	170	6,345
5	20,546	17,914	5,518	300	1,230	100	21,381	12,977	146	6,494
6	19,349	17,738	6,900	387	1,345	101	38,515	16,335	155	7,056
7	21,264	20,653	7,069	405	1,449	103	44,079	18,496	151	7,122
8	19,995	16,938	4,680	269	1,119	105	37,653	15,921	138	6,675
9	18,129	16,551	7,539	377	1,451	103	34,551	17,964	142	6,286
10	r 19,262	r 17,874	5,804	321	1,455	102	46,156	20,214	153	6,228
11	P 19,476	P 18,645	6,219	345	1,303	106	23,617	14,388	137	6,073
12			5,400	336			29,327	12,744		
	前年同期(月)比									
H10年	9.7	4.4	8.6	8.9	8.5	13.6	22.9	11.7	10.7	17.0
11	5.0	4.3	1.5	1.5	6.2	1.4	19.4	9.2	17.3	11.0
12	2.7	4.7	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	0.0	7.4
13			2.1	0.7						
12年6月	3.8	4.5	14.9	6.0	7.8	1.2	21.6	7.3	15.1	9.9
7	2.3	5.0	4.6	0.7	7.5	0.8	18.0	16.7	45.0	16.5
8	5.0	6.1	6.5	5.0	11.2	3.8	0.2	7.1	0.7	9.8
9	2.9	5.0	2.2	0.8	1.0	3.1	7.6	10.8	13.1	8.2
10	4.4	4.7	6.0	4.0	14.4	1.5	12.9	18.6	13.1	8.6
11	1.8	4.1	1.2	2.9	11.4	2.2	8.0	7.9	24.2	8.6
12	4.4	5.5	9.8	3.3	3.5	10.6	21.1	0.7	0.6	1.0
13年1月	2.4	2.6	4.0	2.3	15.5	11.1	38.2	17.1	7.5	0.5
2	2.6	5.0	2.5	0.2	18.0	5.9	13.1	16.0	24.5	8.5
3	3.8	2.9	1.8	0.7	19.1	1.4	3.8	15.9	27.2	5.4
4	4.2	3.6	2.2	0.9	7.6	7.2	68.0	4.7	19.7	6.5
5	5.3	3.2	0.1	2.1	0.4	0.2	35.2	23.5	0.0	4.3
6	2.3	1.9	4.8	0.9	14.8	10.5	13.1	7.1	1.9	8.0
7	2.4	3.1	2.0	7.3	6.3	1.4	4.1	4.7	20.5	7.9
8	3.5	3.2	1.5	5.5	17.3	1.1	19.6	4.1	3.5	8.2
9	3.0	0.7	0.3	2.3	11.2	2.9	1.3	9.6	7.2	9.0
10	11.5	7.1	4.5	0.4	3.2	3.3	19.4	0.5	15.5	9.4
11	4.1	0.7	5.5	2.1	3.4	1.2	27.3	5.8	25.9	9.5
12			7.7	0.5			17.1	11.6		
備考	百貨店とスーパーの計		大型、中小型、軽乗用車の計		持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		鉱工業用、商業用、サービス業用の計	
資料	経済産業省(商業動態統計調査)		自動車販売店協会(新車登録台数実績表) 軽自動車協会		県建築住宅課 国土交通省		保証事業会社協会(公共工事前払金保証統計)		建設統計月報 国土交通省	
出所										

rは訂正值 Pは速報値

区分 年月	生産活動									
	6 鉱工業生産指数		7 投資財生産指数		8 消費財生産指数		9 鉱工業出荷指数		10 鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H10年	97.7	98.5	86.5	96.7	106.8	100.7	104.7	99.8	131.5	105.1
11	98.6	99.3	83.2	92.9	111.2	101.3	106.1	101.1	136.5	96.0
12	101.6	105.2	87.1	97.8	111.8	102.7	108.2	107.3	147.9	95.4
13										
12年6月	102.4	107.5	85.6	96.2	115.6	107.4	111.3	109.2	144.4	96.7
7	103.0	106.1	85.2	92.4	117.3	105.5	112.0	108.1	141.3	97.4
8	97.6	100.8	80.7	93.4	111.9	95.6	107.2	102.6	136.5	96.8
9	105.3	110.2	97.7	111.5	112.9	104.1	109.7	115.9	141.3	91.6
10	106.2	108.1	89.7	96.1	116.8	107.3	110.7	108.2	150.3	95.6
11	105.4	108.2	91.4	99.3	117.4	107.1	109.6	109.6	143.9	96.7
12	106.4	107.3	101.1	101.3	115.4	105.7	114.9	110.5	134.0	94.4
13年1月	93.8	95.4	81.8	88.9	93.3	88.2	97.0	95.4	120.1	99.2
2	98.4	101.2	90.9	99.8	105.8	98.6	104.0	103.2	112.0	100.8
3	105.7	114.4	101.8	130.0	120.7	109.6	114.2	122.5	111.3	94.2
4	93.5	97.1	68.0	88.1	106.9	100.0	101.1	96.7	118.8	97.8
5	93.7	93.8	75.9	83.8	110.5	97.2	100.8	93.5	121.0	101.0
6	96.8	98.1	82.8	91.0	113.2	103.3	105.3	99.8	120.1	101.7
7	95.6	96.9	78.8	87.4	111.2	101.4	106.3	99.5	118.6	101.1
8	88.4	89.0	72.7	82.1	105.6	92.8	100.8	91.0	117.3	100.7
9	92.0	96.2	79.6	97.7	108.7	97.8	108.5	101.9	108.1	94.6
10	r 93.9	r 95.3	76.0	r 84.1	r 110.3	r 103.9	108.5	r 95.8	r 100.0	r 96.4
11	P 92.2	P 94.0	P 79.8	P 85.4	P 110.9	P 100.6	P 106.6	P 95.9	P 99.2	P 96.1
12										
	前年同期(月)比									
H10年	5.8	7.1	14.8	12.0	1.3	3.8	2.2	6.8	3.1	1.0
11	0.9	0.8	3.8	4.0	4.1	0.6	1.3	1.3	3.8	8.6
12	3.0	5.9	4.7	5.3	0.5	1.4	2.0	6.1	8.4	0.7
13										
12年6月	2.7	7.4	2.4	6.1	1.9	1.7	1.3	8.1	19.5	0.6
7	0.8	4.2	3.5	0.6	0.8	0.3	0.6	4.7	23.2	0.2
8	5.3	8.7	11.3	9.1	4.0	4.1	7.0	9.7	9.5	0.5
9	2.4	4.0	13.2	3.2	0.6	0.3	1.6	4.4	3.7	0.2
10	4.8	6.7	12.7	8.0	5.0	3.2	2.6	6.2	3.7	2.1
11	0.3	3.7	4.9	8.6	2.7	0.9	3.8	3.0	8.2	1.5
12	4.3	4.1	21.2	8.0	2.4	0.3	4.0	4.0	14.9	2.3
13年1月	5.2	2.0	14.6	3.7	8.0	0.9	4.0	1.9	30.8	1.8
2	0.5	2.1	6.8	0.2	0.4	2.1	0.2	1.9	28.3	3.1
3	5.7	2.9	8.8	2.3	2.1	2.9	4.1	2.6	26.0	3.0
4	5.1	4.2	3.7	0.1	7.1	1.8	4.2	5.3	24.3	4.8
5	0.5	3.9	0.9	1.3	7.1	0.4	0.1	3.8	17.1	5.9
6	5.5	8.7	3.3	5.4	2.1	3.8	5.4	8.6	16.8	5.2
7	7.2	8.7	7.5	5.4	5.2	3.9	5.1	8.0	16.1	3.8
8	9.4	11.7	9.9	12.1	5.6	2.9	6.0	11.3	14.1	4.0
9	12.6	12.7	18.5	12.4	3.7	6.1	1.1	12.1	23.5	3.3
10	11.6	11.8	15.3	12.5	5.6	3.2	2.0	11.5	33.5	0.8
11	12.5	13.1	12.7	14.0	5.5	6.1	2.7	12.5	31.1	0.6
12										
備考	原指数 平成7年 = 100									
資料 出所	県統計調査課「鉱工業指数月報」 経済産業省									

rは訂正值 Pは速報値

区分 年月	雇用 労働						
	11 大口電力使用量		12 大口電力 契約量	13 新規求人倍率		14 有効求人倍率	
	福島県	全 国	福島県	福島県	全 国	福島県	全 国
	(千kWh)	(百万kWh)	(kW)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)
H10年	4,459,474	258,248	1,197,593	0.92	0.92	0.57	0.53
11	4,587,953	256,891	1,197,182	0.89	0.87	0.51	0.48
12	5,002,712	266,707	1,226,599	1.08	1.05	0.65	0.59
13							
12年6月	424,850	23,011	1,220,061	1.06	1.07	0.65	0.58
7	451,246	23,843	1,231,799	1.10	1.09	0.66	0.60
8	422,584	23,019	1,234,208	1.11	1.10	0.68	0.62
9	434,915	23,305	1,240,145	1.17	1.12	0.69	0.63
10	435,961	22,983	1,243,752	1.14	1.13	0.71	0.64
11	436,429	22,141	1,251,783	1.20	1.16	0.73	0.65
12	443,058	22,065	1,254,270	1.17	1.15	0.75	0.66
13年1月	422,842	21,164	1,256,811	1.19	1.11	0.73	0.65
2	413,065	20,860	1,263,425	0.99	1.08	0.68	0.64
3	441,527	22,104	1,267,198	1.07	1.02	0.66	0.61
4	407,467	20,980	1,262,355	0.99	1.05	0.62	0.62
5	408,458	21,261	1,265,048	0.92	1.08	0.61	0.61
6	435,646	22,472	1,264,528	0.83	1.07	0.56	0.61
7	456,406	23,562	1,277,062	0.89	1.04	0.54	0.60
8	410,397	21,983	1,274,608	0.80	1.02	0.50	0.59
9	416,886	21,903	1,266,255	0.77	1.00	0.47	0.57
10	416,056	21,901	1,248,174	0.72	0.87	0.45	0.55
11	408,656	20,917	1,238,398	0.65	0.92	0.42	0.53
12							
	前年同期(月)比						
H10年	2.4	3.0	2.7	-	-	-	-
11	2.9	0.5	0.0	-	-	-	-
12	9.0	3.8	2.5	-	-	-	-
13							
12年6月	7.9	4.2	2.4	-	-	-	-
7	10.5	5.2	3.2	-	-	-	-
8	10.6	5.0	3.1	-	-	-	-
9	8.1	1.5	3.7	-	-	-	-
10	10.2	2.6	3.8	-	-	-	-
11	12.6	2.8	4.6	-	-	-	-
12	12.9	2.6	4.7	-	-	-	-
13年1月	12.3	3.8	4.6	-	-	-	-
2	5.1	1.7	4.7	-	-	-	-
3	7.0	0.3	4.9	-	-	-	-
4	6.2	0.4	4.1	-	-	-	-
5	5.5	1.0	4.2	-	-	-	-
6	2.5	2.3	3.6	-	-	-	-
7	1.1	1.2	3.7	-	-	-	-
8	2.9	4.5	3.3	-	-	-	-
9	4.1	6.0	2.1	-	-	-	-
10	4.6	4.7	0.4	-	-	-	-
11	6.4	5.5	1.1	-	-	-	-
12							
備考	県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年値は、月平均値			新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月値は季節調整値			
資料 出所	東北電力福島支店 電気事業連合会			福島労働局職業安定部 厚生労働省			

区分 年月	15 有効求人数		16 有効求職者数		17 雇用保険受給者実人員		18 現金給与総額 指数(名目)	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)		
H10年	19,786	1,265	33,523	2,395	16,244	1,021	103.0	101.4
11	18,595	1,207	36,783	2,530	17,401	1,073	99.6	100.1
12	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038	100.8	100.6
13								
12年6月	22,194	1,375	37,644	2,581	16,596	1,052	139.4	138.7
7	22,653	1,395	36,300	2,478	16,573	1,064	115.2	123.1
8	24,371	1,494	35,715	2,456	17,046	1,115	93.4	89.4
9	26,023	1,591	35,224	2,433	15,810	1,055	84.6	81.5
10	26,678	1,653	35,504	2,458	16,084	1,064	85.1	81.9
11	26,706	1,615	33,708	2,362	15,754	1,038	85.0	84.7
12	24,486	1,517	32,278	2,288	15,130	1,000	187.6	190.1
13年1月	24,785	1,556	34,469	2,417	15,088	1,003	86.6	87.5
2	24,233	1,633	34,344	2,442	15,326	993	83.9	80.3
3	25,543	1,774	36,448	2,593	15,117	973	90.6	85.9
4	23,918	1,706	40,697	2,810	15,656	984	83.9	82.6
5	23,165	1,545	41,924	2,761	17,635	1,090	82.6	81.1
6	20,950	1,457	41,193	2,638	17,419	1,073	143.5	137.4
7	21,067	1,453	41,231	2,580	19,033	1,138	109.1	122.4
8	20,477	1,477	40,924	2,553	19,271	1,167	92.2	87.6
9	20,643	1,515	41,381	2,545	19,150	1,125	83.0	80.5
10	21,156	1,530	44,445	2,672	20,618	1,166	84.1	80.9
11	20,151	1,455	44,305	2,616	20,404	1,138	83.1	83.6
12								
	前年同期(月)比							
H10年	20.3	15.3	17.8	15.6	21.5	16.8	1.5	1.3
11	6.0	4.6	9.7	5.6	7.1	5.1	3.3	1.3
12	25.9	22.0	22	0.9	6.9	3.3	1.2	0.5
13								
12年6月	30.4	24.5	21	1.3	7.9	3.9	1.5	1.8
7	28.6	26.1	29	1.9	8.3	4.9	1.7	0.4
8	28.8	28.9	27	1.3	8.1	3.0	0.5	1.0
9	26.3	27.7	45	2.0	13.6	6.2	2.8	0.9
10	30.1	30.3	33	0.9	8.7	3.0	1.3	0.9
11	31.0	29.0	67	2.2	10.2	4.2	2.0	0.7
12	30.2	30.0	52	1.8	10.3	5.2	3.9	0.9
13年1月	24.3	25.1	45	2.1	8.4	3.0	3.7	1.3
2	17.0	19.9	19	2.3	7.4	4.4	1.7	0.5
3	13.0	14.7	0.2	0.7	4.2	2.2	3.4	0.5
4	6.3	13.7	4.1	1.8	1.9	0.4	0.7	0.0
5	4.8	12.1	7.7	2.8	6.4	7.4	1.5	0.1
6	5.6	6.0	9.4	2.2	5.0	2.0	2.9	0.9
7	7.0	4.2	13.6	4.1	14.8	7.0	5.3	0.6
8	16.0	1.1	14.6	3.9	13.1	4.7	1.3	2.0
9	20.7	4.8	17.5	4.6	21.1	6.6	1.9	1.2
10	20.7	7.4	25.2	8.7	28.2	9.6	1.2	1.2
11	24.5	9.9	31.4	10.8	29.5	9.6	2.2	1.3
12								
備考							全産業5人以上 平成7年=100	
資料 出所							県統計調査課「毎月勤労統計 調査結果速報」厚生労働省	

区分 年月							物価			
	19 所定外労働時間指数		20 常用雇用指数		21 パートタイム 労働者比率		22 卸売物価 指数	23 消費者物価指数		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国	福島県	全国	
H10年	100.8	99.6	102.7	101.9	12.6	16.3	97.5	103.8	102.5	
11	90.0	97.7	101.8	101.6	15.8	19.5	96.1	103.5	102.2	
12	99.6	101.2	101.3	101.4	15.4	20.2	96.1	103.0	101.5	
13							95.3			
12年6月	93.9	97.9	101.6	101.8	14.8	20.0	96.1	103.1	101.5	
7	100.0	100.0	101.3	101.9	15.1	20.2	96.4	102.9	101.3	
8	100.0	96.9	101.4	101.7	15.3	20.4	96.4	102.9	101.3	
9	104.0	101.0	101.2	101.5	15.3	20.4	96.3	102.9	101.6	
10	104.0	103.1	101.3	101.4	15.5	20.5	95.9	103.1	101.7	
11	105.1	106.2	101.2	101.6	15.2	20.6	95.9	102.7	101.5	
12	104.0	107.2	100.8	101.6	16.0	20.7	95.9	102.9	101.5	
13年1月	97.0	96.9	98.5	101.0	13.7	21.0	95.7	103.4	101.5	
2	102.0	100.0	98.9	100.7	14.7	21.0	95.7	103.1	101.2	
3	109.1	105.2	98.8	100.4	14.4	20.9	95.6	103.0	101.1	
4	106.1	102.1	99.3	101.3	14.9	20.6	95.5	102.8	101.3	
5	89.9	94.8	98.8	101.4	15.2	20.7	95.5	103.1	101.3	
6	90.9	94.8	98.8	101.6	15.1	20.7	95.4	102.3	101.0	
7	93.9	94.8	98.9	101.7	16.0	20.9	95.5	101.7	100.5	
8	87.9	91.8	98.6	101.5	16.9	21.1	95.4	102.1	100.8	
9	89.9	92.8	99.3	101.3	16.7	21.1	95.2	102.0	100.9	
10	92.9	94.8	98.9	101.3	16.6	21.0	94.8	102.4	101.1	
11	94.9	95.9	99.1	101.3	17.3	21.2	94.6	101.8	100.6	
12							94.6			
	前年同期(月)比									
H10年	4.8	7.6	0.3	0.2	-	-	1.6	1.1	0.6	
11	10.7	1.9	0.9	0.3	-	-	1.5	0.3	0.3	
12	10.7	3.6	0.5	0.2	-	-	0.1	0.5	0.7	
13							0.9			
12年6月	13.4	4.4	0.4	0.2	-	-	0.3	0.4	0.7	
7	16.4	4.3	0.5	0.1	-	-	0.3	0.0	0.5	
8	19.3	3.3	0.1	0.2	-	-	0.2	0.6	0.8	
9	15.7	4.2	0.4	0.2	-	-	0.1	0.8	0.8	
10	8.3	3.1	0.3	0.1	-	-	0.2	0.5	0.9	
11	6.2	3.0	0.9	0.0	-	-	0.2	0.5	0.5	
12	8.3	3.0	1.5	0.1	-	-	0.2	0.0	0.2	
13年1月	6.7	2.2	3.1	0.1	-	-	0.4	0.5	0.1	
2	5.2	1.0	2.2	0.1	-	-	0.4	0.3	0.1	
3	7.0	0.9	1.4	0.2	-	-	0.6	0.1	0.4	
4	4.0	2.9	2.6	0.2	-	-	0.7	0.6	0.4	
5	2.2	2.2	2.7	0.2	-	-	0.6	0.3	0.5	
6	3.2	3.2	2.8	0.2	-	-	0.7	0.8	0.5	
7	6.1	5.2	2.4	0.2	-	-	0.9	1.2	0.8	
8	12.1	5.3	2.8	0.2	-	-	1.0	0.8	0.5	
9	13.6	8.1	1.9	0.2	-	-	1.1	0.9	0.7	
10	10.7	8.1	2.4	0.1	-	-	1.1	0.7	0.6	
11	9.7	9.7	2.1	0.3	-	-	1.4	0.9	0.9	
12							1.4			
備考							(総平均)	(総合)		
							平成7年=100	平成7年=100		
資料 出所							日本銀行 「経済統計月報」	県統計調査課「福島県消費者 物価指数」総務省		

区分 年月	企業・金融										
	24 企業倒産				25 金融機関預貸残高				26 貸出約定平均金利		
	福島県		全国		福島県		全国		福島県	全国	
	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高	地元地銀 3行	国内銀行	
(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	(%)	(%)		
H10年	296	89,842	19,171	143,812	57,049	41,143	47,789	48,882	2.712	2.255	
11	202	195,800	15,460	135,522	57,742	39,634	48,677	46,881	2.652	2.100	
12	257	64,113	19,071	239,874	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116	
13	289	214,959	19,441	162,130							
12年6月	16	2,949	1,560	18,746	59,073	38,696	49,423	45,333	2.573	2.039	
7	18	3,783	1,617	42,643	58,646	39,039	48,708	45,440	2.539	2.034	
8	26	13,037	1,704	13,784	58,545	39,125	47,231	45,410	2.541	2.051	
9	14	1,675	1,502	7,742	58,212	39,518	47,767	46,016	2.501	2.070	
10	27	3,499	1,711	85,611	57,569	39,201	47,063	45,460	2.501	2.087	
11	25	4,856	1,683	12,226	58,111	38,954	47,734	45,601	2.523	2.091	
12	40	7,332	1,550	8,319	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116	
13年1月	25	118,508	1,358	9,696	57,808	38,870	47,858	45,850	2.509	2.106	
2	17	11,363	1,448	11,153	57,970	39,985	47,723	45,701	2.442	2.092	
3	22	4,597	1,703	23,668	57,158	40,315	47,686	45,697	2.454	2.047	
4	29	18,249	1,631	10,480	58,158	40,687	48,758	45,006	2.355	2.017	
5	20	12,516	1,724	10,215	57,420	40,038	48,489	44,559	2.335	1.990	
6	22	5,345	1,563	6,907	57,979	39,861	48,237	44,729	2.322	1.950	
7	30	14,668	1,567	7,470	57,231	39,464	47,888	44,543	2.340	1.936	
8	34	10,922	1,612	7,355	57,102	39,333	47,748	44,400	2.330	1.925	
9	23	6,238	1,568	30,013	57,484	39,559	48,079	45,056	2.330	1.896	
10	29	5,033	1,911	10,710	56,757	39,503	47,674	44,375	2.287	1.898	
11	19	4,446	1,851	18,821	57,146	39,543			2.268	1.898	
12	19	3,074	1,505	15,641							
	前年同期(月)比				前年同期(月)比						
H10年	37.0	126.0	17.1	2.6	1.5	0.5	0.7	0.9	-	-	
11	31.8	117.9	19.4	5.8	1.2	3.7	1.9	4.1	-	-	
12	27.2	67.3	23.4	77.0	2.0	0.1	0.9	1.0	-	-	
13	12.5	235.3	1.9	32.4							
12年6月	6.7	2.0	21.2	1.8	2.1	1.6	1.1	3.1	-	-	
7	5.9	97.7	21.4	214.7	2.1	0.9	0.3	3.3	-	-	
8	8.3	258.0	21.5	47.4	2.8	0.2	2.3	2.4	-	-	
9	0.0	20.1	9.5	17.6	2.8	0.6	0.7	0.9	-	-	
10	22.7	38.6	22.7	1,253.4	1.6	0.2	2.5	2.0	-	-	
11	56.3	97.4	22.7	199.3	1.9	0.1	1.5	1.1	-	-	
12	100.0	151.5	0.2	111.9	2.0	0.1	0.9	1.0	-	-	
13年1月	25.0	5,378.9	5.8	60.6	1.9	1.4	1.1	0.9	-	-	
2	21.4	524.0	0.3	7.6	2.1	0.1	0.2	1.2	-	-	
3	29.4	62.4	3.8	265.9	0.6	0.9	1.0	1.4	-	-	
4	11.5	109.6	4.4	10.8	0.0	2.5	0.4	1.6	-	-	
5	42.9	508.8	12.8	39.1	1.1	3.6	1.5	1.5	-	-	
6	37.5	81.2	0.2	63.2	1.9	3.0	2.4	1.3	-	-	
7	66.7	287.7	3.1	82.5	2.4	1.1	1.7	2.0	-	-	
8	30.8	16.2	5.4	46.6	2.5	0.5	1.1	2.2	-	-	
9	64.3	272.4	4.4	287.7	1.3	0.1	0.7	2.1	-	-	
10	7.4	43.8	11.7	87.5	1.4	0.8	1.3	2.4	-	-	
11	24.0	8.4	10.0	53.9	1.7	1.5			-	-	
12	52.5	58.1	2.9	88.0					-	-	
備考	負債総額1,000万円以上				年・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀 ・信用金庫の計 国の預金残高は実質預金				(総合) 年・月末残ベース		
資料 出所	帝国データバンク				県、国ともオフショア勘定を含む 日本銀行福島支店 福島県金融経済概況、日本銀行 経済統計月報						

区分	27 中小企業業況判断DI						市場			
	福島県						28 株式		29 円相場	
	年月	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	株価	出来高	インターバンク相場 (東京市場) 中心値平均
								東証株式 (第1部)	東証株式 (第1部)	
							(円)	(100万株)	(円/米ドル)	
H10年	-	-	-	-	-	-	15,359.83	121,595	130.90	
11	-	-	-	-	-	-	16,788.51	141,200	113.91	
12	-	-	-	-	-	-	17,160.77	169,600	107.77	
13	-	-	-	-	-	-	12,102.37	199,533	121.53	
12年6月	18.7	4.5	50.0	27.3	24.1	28.6	16,969.28	16,995	106.23	
7	17.8	4.8	61.2	10.5	17.6	23.5	16,959.93	14,493	107.90	
8	21.2	10.6	59.6	13.5	26.2	22.6	16,329.89	13,435	108.07	
9	19.6	8.4	43.5	29.4	32.3	15.5	16,168.29	12,274	106.75	
10	19.8	2.7	51.0	40.5	47.3	5.8	15,311.70	11,353	108.37	
11	24.4	14.2	62.3	31.0	36.7	0.0	14,760.87	11,821	108.89	
12	24.7	13.2	64.7	25.0	40.6	4.3	14,409.74	13,964	112.21	
13年1月	40.7	32.2	53.2	46.9	55.6	32.7	13,720.95	12,218	117.10	
2	38.0	40.1	53.7	24.1	48.1	15.8	13,266.27	13,561	116.04	
3	43.3	48.7	68.9	44.3	38.0	14.3	12,708.47	19,202	121.12	
4	45.5	43.1	72.0	43.8	49.4	28.3	13,411.84	20,053	123.83	
5	48.3	47.5	61.5	46.0	58.0	32.0	13,975.55	18,178	121.93	
6	54.2	54.4	69.6	52.3	63.5	31.7	12,974.89	17,466	122.15	
7	54.2	58.6	54.0	49.2	62.9	36.4	12,151.11	14,093	124.68	
8	57.8	60.4	70.6	51.6	59.6	44.3	11,576.21	17,063	121.61	
9	61.0	64.3	73.2	60.6	56.8	46.4	9,996.83	16,003	118.98	
10	64.2	65.1	68.6	58.3	69.8	57.7	10,438.90	17,272	121.28	
11	63.9	69.5	73.5	51.6	60.0	56.5	10,511.22	16,428	122.31	
12	65.2	68.7	59.2	61.7	64.5	61.6	10,496.20	17,996	127.36	
H10年	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12年6月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13年1月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
備考	前年同期(円)比で「良い」-「悪い」社数構成比(各月末時点)						日経平均 (225種)	売買株数	直物相場	
資料 出所	県産業振興センター						日本経済 新聞社	東京証券 取引所	日本銀行	

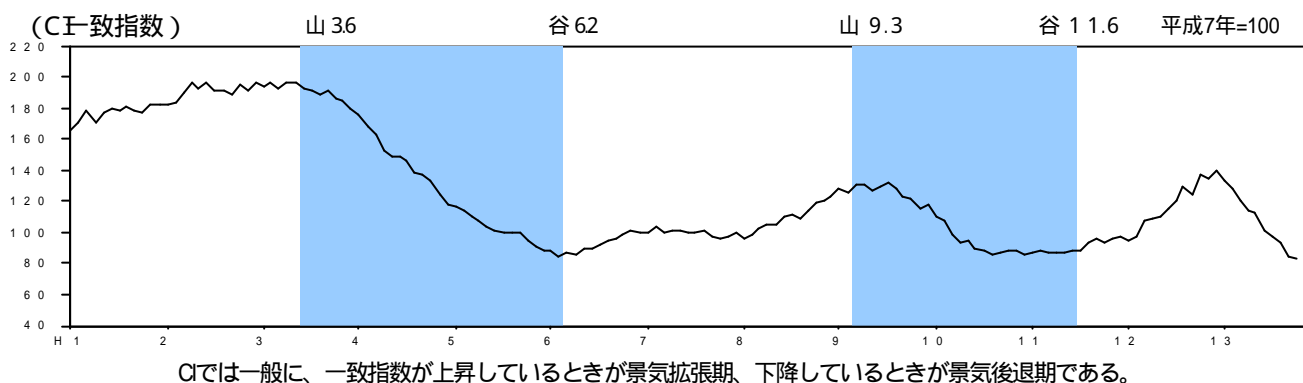
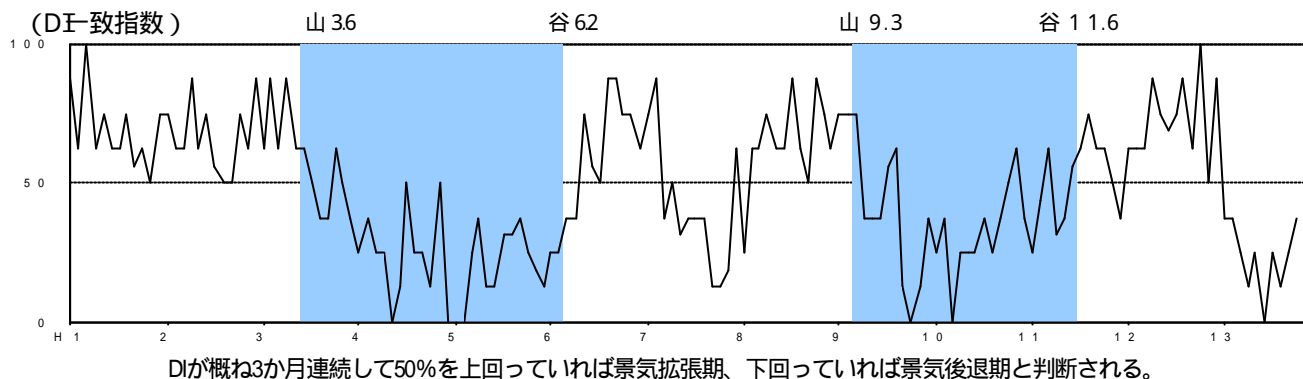
3 景気動向指数 (福島県)

10月の景気動向指数は、先行指数22.2%、一致指数37.5%、遅行指数16.7%となった。

先行指数は、9か月連続で50%を下回った。

一致指数は、10か月連続で50%を下回った。

遅行指数は、15か月連続で50%を下回った。



D表

区分	景気動向指数					
	福島県			全国		
年月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
12年6月	44.4	68.8	64.3	66.7	81.8	57.1
7	88.9	75.0	57.1	50.0	72.7	42.9
8	88.9	87.5	28.6	79.2	81.8	57.1
9	77.8	62.5	14.3	50.0	45.5	42.9
10	66.7	100.0	28.6	41.7	72.7	71.4
11	22.2	50.0	42.9	33.3	36.4	57.1
12	61.1	87.5	14.3	41.7	81.8	71.4
13年1月	50.0	37.5	35.7	16.7	45.5	42.9
2	33.3	37.5	42.9	8.3	9.1	57.1
3	38.9	25.0	42.9	8.3	9.1	35.7
4	33.3	12.5	28.6	41.7	18.2	28.6
5	33.3	25.0	28.6	58.3	27.3	14.3
6	11.1	0.0	28.6	25.0	22.7	28.6
7	44.4	25.0	42.9	37.5	9.1	71.4
8	27.8	12.5	42.9	33.3	0.0	42.9
9	22.2	25.0	14.3	25.0	9.1	28.6
10	22.2	37.5	16.7	P 0.0	P 0.0	P 33.3
11				P 20.0	P 10.0	P 33.3
採用指標数	9指標	8指標	7指標	12指標	11指標	7指標
資料	県：統計調査課「福島県景気動向指数」			は訂正值 Pは速報値		
出所	国：内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」					

一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合があります。

製 造 業

平成12年度(平成11年7月~平成12年6月)の業績は前年対比で25%増の売上を出し、平成13年度(平成12年7月~13年6月)で同じく25%の増を出しました。14年6月までの期の13年対比で20~30%増が見込めます(総売上価格にて)。
【食料品】

1月決算ですが、増収増益になります。自己資本比率も改善し理想的な姿へ向かっています。

【食料品】
輸入品のため売上減少、及び販売単価の低下のスパイラル。
【織物】

今後の業況は全く予想できない。
【ニット】
輸入品との競合。
【ニット】

今年は何とか昨年並みにやってきたが、来春以降は全く目先真っ暗で手探りも出来ない。

【縫製】
企業の不振で住宅着工が悪くなる。心配です。

【木材・木製品】
景気の低迷、消費の落ち込みが続き、現状維持するのがやっとである。
【木材・木製品】

不況のため住宅建築が減少。ハウスメーカーはこぞってローコスト住宅を宣伝している。木材業界は倒産・廃業が続出している。我々の組合も半数以下になった。しかし、木材製品の不足感は全くない。消費低迷である。

【木材・木製品】
昨年まで年々不況売上低下しておりましたが、今年度は昨年より40%位売上受注とも減少で、受注はもちろん窯元産地にほとんど来客がない状態になった。
【窯業・土石】

平成13年11月に入り、急激に受注面が悪化し、生産体制を見直している。
【鉄鋼・非鉄】
自動車業界(特にトラック)の販売不振による影響が大きい。
【鉄鋼・非鉄】

生産が少ないため、品質問題がかなり厳しくなりましたが、当社はコスト、技術開発に資金投入をしてきましたので何とかクリアでき、またコスト削減に13年5月より取り組んできたので、現在の生産高で十分対応できるようになりました。来年はものすごい飛躍をしたいと考えております。
【金属】

先行き不安感がいつまでも消えない状況です。困りました。
【金属】

受注減が採算に影響を及ぼしております。まずは受注確保です。
【金属】

修理業だけでは売上減少するので他の事業を開拓したい。
【電気機器】

客先の海外移管が進むため、夏以降受注が減少するものと思われます。
【電気機器】

現在社員4割位休業中。
【電気機器】

中国への生産シフトに伴い、強力な受注活動には中国価格に限りなく近づけないと仕事が取れない状況となっている。
【精密機器】

建 設 業

流れからみて良くなるとは思えないし、3カ月先程度はほとんど受注は見込めないが、その後については判断する材料がない。
【建築】

卸 売 業

金融機関の3月までの動向をよく見定めたい。
【衣服】

当社は季節商品を販売していますので、3カ月先の予想はほとんどが良ですが、前年同月と比べると悪化です。
【衣服】

夏・秋期の天候に恵まれ、農産物の作柄良好のため安値移行。
【青果物】

食品業は努力次第であまり変化無し。
【鮮魚】

現在は受注高は良好であるが、この先の状況は未だ分からず。
【機械器具】

以前より構造不況業種であるが、営業努力で改善をしてきた。今も環境はすこぶる良くないが衆知を集めて改善を加えて実行のみ。スピード&チャレンジ。
【機械器具】

一部デパート等に破壊(価格)に近い値段にて販売しているように見受けられます。一向に好天の兆し無し。
【その他】

小 売 業

資金繰りの悪化。貸し渋りが有ります。
【飲食料】

狂牛病に対する風評被害によるもの。
【飲食料】

家電量販店がオープンするため価格が大幅に低下すると思われる。その余波で3カ月位は業況が悪くなると予想される。
【家電品】

旧来の配送センターを改装して輸入家具アンティーク専門店にするため、ほとんど休業状態でした。2002年は明るい見通しを信じ前向きに考えていきたいですね。
【家具・建具】

2~3月の決算期にどれだけの企業が収益を残せているか。その実績から金融界が個別にどう動くか懸念される。
【大規模店】

自己防衛、将来不安による消費マインドは低迷状況。
【大規模店】

物販小売店、閉店あるのみ。
【その他】

天候に恵まれたが、競業淘汰が進み楽になりつつある。
【その他】

サー ビ ス 業

今後の予定はまだわからない。
【観光旅館】

昨年よりさらに悪化。事態深刻。
【観光旅館】

貸切輸送が鈍化。受注が減少。この傾向が当分続くと思うと不安でならない。
【運送】
もう限界です。
【自動車整備】

5 中小企業景況レポート(平成13年12月分)

福島県中小企業団体中央会

食品製造業

乳製品：今年一年は21世紀初めの年としては事件の多い年であった。来るべき2002年は、先行きに明かりが感じられるような年であることを期待したい。

豆腐油揚：前半は暖かい陽気が続き、後半、少々寒くなってきたが湯どうぶ、鍋物と大きな動きがなく、横這いの状況であった。原材料の大豆が昨年より高く推移してきた。

相変わらず乱売・特売が目にあまる状況にある。

パン：歳末商戦もパン業界には影響がなく、依然として低迷したままで推移している。

菓子との兼業店が多いが、年々クリスマスケーキの売上も減少しており期待は出来ず、年末のやりくりが四苦八苦しているのが実情である。景況は不透明のまま。

味噌醤油：全国味噌会館の建築状況も来年3月完成を目指し順調に工事が進み楽しみにしている。業界全体としては規制緩和が進む中で、民営化、自由化がどのような方向に進むのが不安であり、アレルギー物質の表示、JASの見直し、識別表示等々、中小零細企業では大きな負担となっている。味噌も醤油も生産量が昨年度より低下しており今後の動向が心配である。

BSEの問題が生じてから、醤油の出荷にも影響が出ている。特にたれ類をはじめ、二次加工品の動きが悪い。更に醤油の市場価格はますます低迷が続いており、景気の回復は見通しが立たない状況にある。醤油の原料(脱脂加工大豆)についても、遺伝子組換えではない大豆の栽培量が徐々に少なくなっており(米国)今後の消費者の要望にどのように対応するか検討を要する。

乾麺：今のデフレは物価が世界水準に収斂(しゅうれん)していく過程といわれているが改革が進まなければ中小企業は厳しさを増すものと思われる。

木材・木製品製造業

製材業：(県一円)廃業、操業休止(最終的には廃業か...)等により、脱退届を単協に提出してきた企業が数社あるとの情報。ここにきて持ちこたえられない企業が一気に表面化したものと見られ、今しばらくは続くと思われる。

(外材輸入)年末にきての為替円安は、輸入外材全般のコストアップ要因となる。現状でも厳しい状況の中、製品への転嫁が急務であるが、国内市場がはたして受け入れてくれるだろうか。一段と厳しい状況下にある。

紙・紙加工品製造業

紙器段ボール箱：暗雲低迷する紙器業界は景気回復の兆しが見られず、販売不振、価格競争による収

益の悪化、さらに後継者問題等、問題山積に悩まされている。このような状況下で廃業に追い込まれる業者もあり懸念される。

出版・印刷

印刷：ここ数年、県全体の印刷物の総出荷額は対前年比で5ポイント前後の減少が続いており、全国各地域でも同じ傾向にある。官需、民需共景気低迷の中では当然のことで、ここ当分は続くであろう。暫くは設備投資の先送りや経費節減等で耐えているのが実情である。

今年の年末は商業用印刷で一部需要の伸びが見られたが、全体としては対前月比、対前年同月比とも同じであった。

窯業・土石製品製造業

コンクリート製品：前月比で見ると、需要期であることから会津地域を除き増加している。(会津は降雪を考慮した工期設定のため10月がピークになっている)また、前年同月比で見ると94%にダウンしており、これは公共事業削減の影響と思われる。

砕石：(いわき地区)常磐道最終工事のため一部増加している。

生コン：平成13年12月の出荷額は174.4千立方メートルであった。売上高は前月比では増加したものの前年同月比では減少となった。

鉄鋼・金属・一般機械製造業

鉄鋼・金属・一般機械製造業：(県北地区)ますます悪化景況で、縮小せざるを得ない企業が多々ある。

各種プラント機器：12月は見積依頼の端境月で、件数、金額とも少ない。1~3月になって4月以降の設備投資計画がまとまり見積依頼がくる。

電子工業：H14年1月~3月の受注見通しは前年比1/5~1/10程度しか無く、かなりの二次三次下請会社で一時操業停止が出てくるのではと懸念している。心境としては俎板の鯉である。

精密機器：組合員外にて廃業者が出はじめた。

小規模業者にては冬期賞与を支給できない所が多い。

卸売業

卸売業：(県中地区)年々元日営業が定着してきており、年末に売上げが集中する事がなくなってきた。お歳暮、法人ギフトが質、量とも目立って悪化している。

(県南地区)個人消費の鈍化に伴い、取引先の受注は減少。対前年比いずれも減少悪化をみた。賞与不支給、給料減額を余儀無くする企業散見。景況は依然として悪く、先行きは不透明。

再生資源：通年において年末は市中荷動きが一番活発な月だが、今年は例年ほどではなかった。鉄屑、古紙等はアジア向けの輸出が活発で、需給にタイト感が出ていても価格は上昇しない。年末に最も忙しい 1.8 リットル空ピンは今年は不足気味。来年は一度でいいから ” 今月の景況は好況 ” と報告できる年になって欲しい。

肥料卸：春先に向けて取引が平年並であったが、業界全体が低調である。

小売業

共同店舗：(浜通り地区の S ショッピングセンター)12 月はサンプラザ恒例の ” 第 6 回お楽しみ抽選会 ” を開催中であり、12/15 はラーメンショップの改装、12/22 はマクドナルドのオープン、それにあわせての合同チラシ等により全体的に売上が増加したと思われる。

石油：12 月は、原油価格の下落に伴い元売各社で 1 円程度の仕切値下げを実施した。しかしながら、見積での仕切価格は 20 円以上の値上げとなっており、販売店における販売価格への転嫁は 1/3 程度にとどまっている。灯油の需要についても、昨年販売価格より下回る価格帯となり、シーズン中の需要増が望まれる。

食肉：販売数量は前年並みに対し、売上額に関しては前年割れの状態。11 月末に 3 頭目の B S E が発生し、販売は激減、年末に少し戻した。しかし枝価格の下落により全体的には低調な年末となった。

上記のような状況のため、取引先の資金繰りが苦しくなっている様である。

青果：歳末商戦により、前月比で売上高が少し増加したが、青果市況低下、低迷により内容は前月同様悪い。

米穀：過剰基調のなか、相変わらず需要は低迷のうちに推移している。

最盛期も一段落、市場取引価格も落ち着きを見せており、正月を迎え、糯米(もちごめ)等の販売を含め、販売高の増加に若干の期待を持ちたいところである。

商店街

福島市：前月比で売上高、景況共不変なるも悪化で不変である。歳末商戦、クリスマス商戦なのに普通の月よりも悪い状況であった。ボーナスはローン返済(住宅、車、教育)に消えた感じで、中心商店街のお買い物にはならなかった。特に休日が悪く、クリスマス前の 3 連休は、人通り、売上ともに悪く最悪であった。これも郊外店や大型店に消費者が流出してしまった為と思われる。

郡山市：景気回復の期待もむなしく越年。12/21 ~ 12/25 の 5 日間、当組合主催の 2001 年歳末大売り出しを実施。特賞 10,000 円の金券(売出し参加店で使用)を目玉として抽選。金券と〔冬もおおまち笑・SHOW・商でない〕の飲食券などを商品

としたので好評。ただし、謝恩セールの色合いが濃く、大幅な売上増には結びつかなかった。

会津若松市：長崎屋の閉店が延期となった(2 月中旬)。

原町市：明るい兆しの見えぬ年末を迎えた。各種売出しも実行してはいるが成果は上がらない。特にナイトばざー 120 回記念として(10 年目)実施したが、雪寒さと最悪の天候もあり、120 回のうち最低であったことは残念である。

サービス業

美容業：業界では来年 4 月 1 日以降の通信生就業問題で取捨選択に戸惑っている。通信生を就業させても下働きしか出来ず、それだけの為に給与を払えないからだ。(有資格者でなければお客様に接することができないという法律が厳しくなったため)

建設業

建設業：(県南地区)市町村の下水道工事に若干の発注増あり。民間建築は依然として低調。全体的に受注単価の低下が見られ、請負額が減少している。(収益状況は悪くなっている)

電気工事：今年一年の業界は回復することなく終わり。今月も先月より仕事量が減少しており、このまま年を越しそうである。

管工事：一般住宅建設の伸びがないのか給水工事の減少化が続いている。

運輸業

トラック運送：(県北地区)トラック運送業界は生産工場の海外流失の進行、各産業界の生産活動の不振及び販売活動の不振から、一般貨物の輸送量は低迷したままである。

特に、荷主企業のコスト削減から運賃料率低下に加え、新規参入業者の増加で競争が激化、苦しい経営を余儀なくされている。更には大気汚染や地球温暖化が深刻化しており、そのための規制、環境問題への対応が新たに加わるなどまさに業界の基盤を揺るがす危機的な状況である。どうにか越年できたが、来年も引き続き厳しい状況が予想される。

ハイヤータクシー：雪が少なく比較的温暖日が多いため、寒さによる利用増は認められないが、官公庁のボーナス後の市況回復から、若干ながら利用増に反映した感がある。但し例年よりは悪化。

市内活性化に向けての自主活動の動きも出ているが中長期の展望となろう。(例：福島市飲食活性化推進協議会、福島駅周辺地域活性化研究会など)

参考

1 「福島県金融経済概況」

平成13年12月27日 日本銀行福島支店

県内景気は、生産レベル引下げの動きが強まっている中、こうした動きが雇用・設備投資に加え、個人消費へも影響を及ぼし始めており、悪化しつつある。

すなわち、企業の生産レベルは、海外景気の減速や国内設備投資向け需要の減少等から減産強化の動きが広がっており、一段と低下している。

また、住宅投資が減少傾向にあるほか、公共投資も総じて減少基調にある。この間、設備投資も減少している。更に、個人消費はこれまで底固い動きを示してきた乗用車販売に陰りがみられている。

雇用情勢については、企業の生産引下げの強まり等から雇用調整の動きが続いているなど悪化している。

2 「月例経済報告」

平成14年1月16日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、悪化を続けている。

- ・個人消費は、弱含んでいる。
- ・失業率がこれまでにない高さに上昇するなど、雇用情勢は厳しさを増している。
- ・輸出に下げ止まりの兆しがみられるが、生産、企業収益は大幅に減少しており、設備投資も減少している。

先行きについては、世界経済が同時的に減速するなど、懸念すべき点がみられるものの、アメリカを中心としてIT関連部門における在庫調整には進展がみられる。

(政策の基本的態度)

政府は、構造改革の更なる加速、デフレスパイラルの回避のため、「緊急対応プログラム」をはじめとする諸施策の強力な推進に努めている。

また、12月19日に「平成14年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」を閣議了解し、同月20日に平成13年度第二次補正予算を、同月24日に平成14年度一般会計予算(概算)をそれぞれ閣議決定した。

なお、日本銀行においては、12月19日に、金融市場調節方針を変更し日本銀行当座預金残高目標を10～15兆円程度とするとともに、長期国債の買い入れを月8千億円ペースに増額すること等を決定した。

利用の手引き

1 はじめに

県内経済の動きについては、「福島県景気動向指数」を昭和60年から毎月発行して、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供してきました。我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望が高まってきましたので、関係機関の御協力もいただき、「最近の県経済動向」を平成6年4月より毎月発行しております。

今後さらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、ご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

2 しくみ

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立つように、マクロ的（巨視的）観点で簡潔に概況を述べるよう努めています。代表的な経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選び、全国比較もできるようにしています。

また、景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、参考として、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」を取り上げました。

部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所	部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所
個人消費	大型小売店販売額	経済産業省		有効求人数	福島労働局職業安定部 厚生労働省
	乗用車新規登録台数	自動車販売店協会 軽自動車協会		有効求職者数	
建設需要	新設住宅着工戸数	国土交通省		雇用保険受給者実人員	
	公共工事請負金額	保証事業会社協会		現金給与総額指数	県統計調査課 厚生労働省
	業務用建築物着工棟数	国土交通省		所定外労働時間指数	
生産活動	鉱工業生産指数	県統計調査課 経済産業省		常用雇用指数	
	投資財生産指数		パートタイム労働者比率		
	消費財生産指数		物 価	卸売物価指数（総平均）	日本銀行
	鉱工業出荷指数			消費物価指数（総合）	県統計調査課 総務省
	鉱工業在庫指数		企業・金融	企業倒産件数・負債総額	帝国データバンク
	大口電力使用量	金融機関預貸残高		日本銀行福島支店 日本銀行	
	雇用・労働	新規求人倍率	福島労働局職業安定部 厚生労働省	貸出約定平均金利	
有効求人倍率		中小企業業況判断DI		県産業振興センター	
			市 場	株式	日本経済新聞社 東京証券取引所
				円相場	日本銀行